

# 少女にAV出演迫る

## 職安法違反容疑 被害200人超か

大阪府警、男逮捕

コスプレモデルと偽ってインターネットで募集した少女をアタルトビデオ(AV)に出演させたとして、大阪府警は29日、モデル募集サイト「Moe★Moe Style」の運営者で住所不定、金沢新一容疑者(48)を職業安定法違反(有書業務の募集)とわいせつ電磁的記録媒体頒布の両容疑で逮捕したと発表した。18〜19歳を中心に被害者は200人以上になる可能性がある。

府警は拠点とする東京都内と大阪市内のスタジオや倉庫から、契約書やわいせつDVD約6万8000枚を押収。名古屋、福岡にも撮影拠点がおり、被害者の住所は東北から九州の1都2府16県に及んでいるという。撮影や出演、販売などを金沢容疑者が1人でこな

し、2012年10月以降、DVD販売などで計約1億4700万円の売り上げがあった。逮捕容疑は14年10月、AVに出演させる目的で、当時18歳の高校3年生だった少女を募集したなどとしている。容疑を認めている。

保安課によると、金沢容疑者は、「1日5万円、3日で20万円を払う」などとサイトで18〜19歳の少女を勧誘。面接の際に美容院代1万5000円を容

疑者が負担し、直後に免許証や学生証など身分証を持たせて撮影。「実技があります」との記載がある契約書を結ばせ、AV出演を求めたという。被害者らに「宮嶋梓帆」を名乗る。大変なことになるぞ」などと迫り、繰り返し出演を強要していた例もあったという。身分証撮影で出演を断りにくくしていたとみられる。【宮嶋梓帆】

## 「強要」相次ぎ表面化

AVを巡っては、「モデルの仕事」「高収入のアルバイト」などと勧誘された女性が、意に反して性行為を含むわいせつな内容の撮影を迫られる問題が相次いで表面化。政府が各都道府県警にAV出演強要問題に取り組み専門官の新設を決めるなど、対策に本腰を入れ始めている。

性被害者を支援し、今回の被害の実態についての情報も提供したNPO法人「ライトハウス」によると、AV出演に関して寄せられた相談は2012年は1件だったが、15年は62件、昨年は100件と急増。性行為があると聞いていなかった「出演作品を削除したい」

などの相談が目立つ。10代後半〜20代前半からの訴えが多いが、15年前の被害についても、国は昨年12月、初めて実態を調査。4月を被害防止月間と位置づけ緊急対策を実施したほか、取り締まり強化や啓発活動に力を入れている。【宮嶋梓帆】

る。大変なことになるぞ」などと迫り、繰り返し出演を強要していた例もあったという。身分証撮影で出演を断りにくくしていたとみられる。【宮嶋梓帆】

相談が寄せられることもあるという。担当者は「ここ数年起き始めた問題ではない。社会に認識されるようになり、声を上げる被害者が増えてきた」と指摘する。